

平成29年第2回東串良町議会定例会一般質問

質問者	質問事項	質問の要旨	相手方
(1) 瀬戸山 譲一	1.志布志国家石油備蓄基地の防災について	① 志布志国家石油備蓄基地は、津波を想定していないとのこと。東日本大震災の教訓から「津波火災」という概念が大阪大学から発信されている。このことを踏まえ、志布志国家石油備蓄基地の津波に対する防災対策について尋ねる。	町長
	2.地方創生について	① 農工商連携が図られ、各分野を結束させる施策が取られているか。また、スピーディーであるか尋ねる。	
		② 事業毎の自主採算が取れているか尋ねる。	
		③ 文化事業とリンクしているか尋ねる。	
3.町有地の有効利用について	① 荒地として相当の町有地が存する。ビジネスとして有効活用すべく妙案はないのか。例えば、砂地にらっきょうやブルーベリーの栽培はできないか。または、太陽光発電の設置はできないか尋ねる。		
(2) 牧原 完治	1.学校教室へのクーラー設置について	① 温暖化で真夏日が続く気候となった。児童生徒の健康を守り、また、勉学に集中させるためにも、クーラー設置が必要と思うが設置はできないか尋ねる。	教育長
(3) 宮地 利雄	1.石油貯蔵施設立地交付金について	① この交付金の今後の見通しについて尋ねる。	町長
		② この交付金の使途の範囲拡大のための取り組みと現状について尋ねる。	
	2.住宅リフォーム助成制度の創設について	① 他市町で広がっているこの制度を本町でも実施する考えはないか尋ねる。	
(3) 宮地 利雄	3.6月に本町で行われるシンポジウム（甦る大隅国の実像）について	① 昨年度、鹿屋市で実施されているが、今年本町で行われるこのシンポジウムの、規模、内容、周知方法等について尋ねる。	教育長
	(4) 西園 貞美	1.国保税について	① 国保税を下げる工夫をしたのか尋ねる。

(5) 児 玉 勇 治	1.町の防災対策につ いて	① 志布志国家石油備蓄基地の防潮堤は、現 在の高さで良いのか。また、タンクの強度は 津波に耐えられるのか尋ねる。	町 長
		② 津波等の災害に対して、自主防災組織の 活動をどう考えているのか尋ねる。	
		③災害弱者を津波等の災害からどのように守 るのか。また、避難の方法をどう考えている のか尋ねる。	